

1

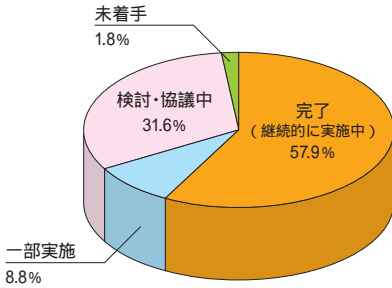
行政改革を
推進しています！

田 原市では、平成18年3月に策定した「田原市

行政改革大綱（新生田原市の基礎づくり）」の実施計画に基づき、簡素で効果的な行政運営の実現に努めています。

このうち、これまでに改革が完了している、または平成19年度も継続して実施している取り組みは、全57項目のうち33項目（57.9%）となっています。また、一部実施が5項目（8.8%）、検討・協議中が18項目（31.6%）で、未着手の改革については1項目（1.8%）となっています。

【行政改革の進行状況】



これまでに実施した主な取り組み

市役所のスリム化

- ・ 定員適正化計画による、適正な職員配置への取り組み
- ・ デイサービス事業の民間移管による業務のスリム化

健全な財政の確立

- ・ 税収納などの口座振替の推進
- ・ 休日収納窓口の開設

公共施設の

管理運営方法の見直し

- ・ 指定管理者制度の導入
- ・ 投票区の再編

公正の確保と透明性の向上

- ・ パブリックコメント（意見募集）制度や事務事業評価の導入

サービス体制の見直し

- ・ 保育園の統廃合の実施
- ・ コミュニティ助成の見直し

財源の適正配分と

受益・負担の見直し

- ・ 事業系ごみの有料化
- ・ 補助金の整理・合理化など、公共サービスの公平性確保

各取り組みの詳細については、市のホームページに掲載しています。

HP <http://www.city.taharaich.jp>

行政改革推進室

☎ 23局 3506

「こんなにすごい!!」吉胡貝塚

吉胡貝塚で遊ぼう

吉 胡貝塚史跡公園では、火おこしやまが玉づくりなど、気軽に楽しめる体験メニューをそろえています。

今回は、石器づくりをご紹介します。

この講座では、一番切れ味の鋭い「北海道産の黒曜石」を使い、石器づくりに挑戦しました。まず、石の割れそうな辺りを狙って、硬い木や鹿の角でたたきます（写真1）。すると、するどい石の破片が取れます（写真2）。



石を鹿角で
欠かす

写真2
鋭く割れた
石の破片



石を割るには、もっと硬いものの方が良さそうですが、かえって木や角の方が薄くきれいに割れます。（もちろんコツがいりますよ。）

縄文人は、割れた破片をさらに加工して道具を作りますが、加工をしなくても石器ナイフ）として十分な道具となります。今回は魚の切り身で切れ味を試してみ



写真3
切るのにコ
ツがいりま
すが、身は
面白いよう
に切れます
（写真3）

このほか、紙はもちろんのこと、野菜、肉などは包丁よりも良く切れます。

縄文人の知恵と自然の偉大さに感じます。

文化財課 華山会館2階

☎ 23局 3531